

第5学年 総合的な学習の時間

単元名：見つめよう「いのち」
～凜々子大作戦！Ⅰ「トマトケチャップを作ろう」～

指導者 石津 るみこ

児童の願い

自分たちが育てたトマトで作ったトマトケチャップを、みんなにも味わってほしい。

ゴール

自分たちの作ったトマトケチャップを学校みんなに味わってもらい、感想や自分たちの取組について交流する報告会を開く。

育成したい資質・能力

- 【主体性】・トマトやトマトケチャップ作りに向けて、主体的に課題を追究する力
- 【思考力】・栽培活動と成長の様子を関連付け、トマトの成長に必要な条件を考察する力
- 【表現力】・トマトやトマトケチャップについて伝えたいことを、相手に分かりやすい方法で効果的に表現する力

本単元で付けたい力

- ・トマトの栽培やトマトケチャップ作りを通して、自ら課題を見付け、主体的に課題解決しようとする態度や、根拠を明らかにして情報を整理・分析したり、分かりやすく表現したりする力。
- ・食物を育て、収穫することの難しさや喜びを体験し、食物や生産者への感謝の気持ちをもつ。

「課題発見・解決学習」の過程（小単元Ⅰ 32時間）

学習活動	育成したい資質・能力 (具体的な児童の姿)
<p>課題の設定（5）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○トマトケチャップやトマトの栽培について関心をもつ。 ・トマトケチャップを製造している人の思いを知り、食物を育て、収穫し、それを味わう喜びを感じられるケチャップ作りに対する興味をもつ。 ・「凜々子大作戦！『〇〇〇なトマトケチャップを作ろう』」と題し、自分たちが栽培したトマト（凜々子）を利用し、トマトケチャップを作り、給食で利用してもらおうという活動計画を立てる。 ○トマトの栽培方法について話し合う。 ・「凜々子をたくさん実らせる」ことを全体の課題とし、届いた苗をどのような場所で、どのように栽培していくのかグループごとに作戦を立て、苗を植える。 	<p>おいしいトマトケチャップを作りたいという願いをもち、主体的に栽培活動にかかわろうとする意欲をもつことができる。</p>
<p>情報の収集1（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○グループ毎の作戦を基に、トマトをたくさん実らせるために必要な情報を集める。 ・作業手順や栽培方法について、資料やインターネットを利用したり、保護者や地域の方から聞き取りをしたりしながら調べる。 	<p>トマトの栽培状況に応じ、参考になりそうな点について進んで調べている。</p>
<p>整理・分析1（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○グループ毎に集めた情報を整理・分析する。 ・自分たちにできる作戦はどのようなものがあるのか、集めた情報を整理し、実現可能な取組について考え、栽培活動に生かす。 	<p>友達と協力しながら主体的に栽培活動に参加している。</p>

↑
トマトの栽培活動
↓

<p>情報の収集 2, 整理・分析 2 (6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○グループ毎にトマトの成長についての情報を集め、整理・分析する。 <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが立てた作戦の状況を記録するために、気温や実の数や大きさなどを具体的に記録し、成長の様子について適宜分析し、作戦の見直しを図る。 ○栽培の専門家（JAの方）から聞き取りを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・トマトの栽培についてアドバイスをもらい、今後の栽培活動に生かす。 ○収穫後の保存方法について、栄養教諭やカゴメの管理栄養士に相談をしながら、トマトの保存を行う。 	<p>栽培活動と成長の様子を関連付けながらトマトの成長に必要な条件を考え、栽培活動に生かそうとしている。</p>
<p>整理・分析 2 (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栽培活動の結果を整理・分析し、トマト作りに必要な条件について考察する。 ・各グループの取組や結果を比較しながら整理・分析し、「凛々子をたくさん実らせる」ための条件について考察する。 	
<p>情報の収集 3 (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○トマトケチャップについて資料やインターネットを利用して調べる。 ○収穫したトマトを利用して、トマトケチャップを作る。 ・カゴメの管理栄養士の方から調理方法を教わり、トマトケチャップを作る。 	
<p>整理・分析 3 (4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○トマトケチャップの活用について話し合い決定する。 <ul style="list-style-type: none"> ・「全校のみんなに食べてもらう」という当初の計画を基に、実際にできたトマトケチャップの活用について話し合う。 ○学校のみんなに伝えたいことをグループで整理する。 <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが伝えたい内容を、根拠を明らかにしながら整理する。 ○発表方法について考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことに応じた効果的な発表方法を決める。 	<p>ケチャップの活用について主体的に自分の考えを伝えている。 相手に応じた内容や効果的な表現方法を考えている。</p>
<p>まとめ・創造・表現 (5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校のみんなに報告する内容をまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・グループで発表する内容をまとめる。 ○学級でプレ発表を行い、改善点について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合われた内容をもとに、内容を改善する。 ○「凛々子大作戦！」の活動報告を学校みんなに行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・トマトやトマトケチャップ作りについて学校みんなに報告会を行い、来年度の活動につなげる。また、自分たちが作ったトマトケチャップを味わってもらい、収穫の喜びを共有する。 	
<p>振り返り (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校みんなや専門家（JAの方、栄養教諭、カゴメ管理栄養士）から得た意見や考えを知り、これから自分たちができる取組について考える。 ・様々な立場の人の意見を知り、これから自分たちに何ができるかを考える。 ・学習を振り返り、トマトの栽培活動を通して、自己の食物に対する見方や考え方の高まりを振り返らせる。 	<p>活動を振り返り、収穫の喜びを共有し、次への探究活動への意欲を高めている。</p>